

伸縮脚式折りたたみ作業台CSFR-S 組立要項

1. 作業台の開きかた

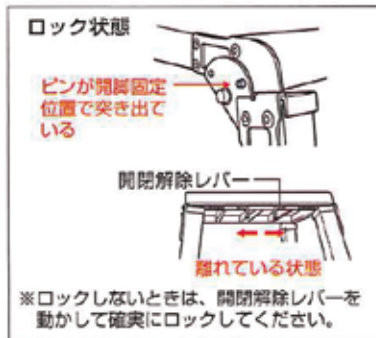
- ① 下図のように作業台を持って、開閉解除レバーを引き寄せロックを解除してください。



- ② 次に解除された状態で天板を開きながら、作業台を開いてください。



- ③ 作業台を開くと、カチッと音が出て、開閉解除レバーが自動的にロックします。



- ④ 手掛かり棒を引き上げてください。

2. 作業台の閉じかた

- ① 右図のように作業台を持って、開閉解除レバーを引き寄せロックを解除してください。



- ② 次に解除された状態で天板を持ち上げて閉じてください。



- ③ 作業台を閉じると、カチッと音が出て、開閉解除レバーが自動的にロックします。



警告

- 作業台を開閉するとき、可動部や回転部で手をはさまないように注意してください。



- 脚を開いたとき、開閉解除レバーの先端が、開脚固定位置で突き出ているか確認してください。突き出ていないと、転落事故の恐れがあります。



注意

- 開閉するときは、開閉解除レバーのロックを確実に解除してください。解除せずに開閉すると、変形や破損の原因になります。

3. 伸縮脚の調節のしかた

伸ばしかた

- ① 片方の脚部の左右にある安全カバーを開け、操作レバーを押し上げて、脚部を地面から持ち上げてください。



- ② 希望の長さまで伸縮脚が伸びたところで、操作レバーから手を離し、ロックしてください。



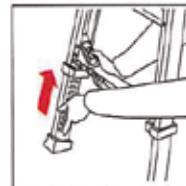
- ③ 反対の脚部も同じように伸縮脚を希望の長さまで伸ばしてください。

- ④ ガタツキを取り除き、天板や踏みざんが水平状態になっていることを確認したうえで、4箇所の操作レバーがロックされているか確認し、安全カバーを確実に閉じてください。



縮めかた

- ① 片方の脚部を地面から離して、左右にある安全カバーを開けてから、操作レバーを押ししてください。



- ② その状態で左右の伸縮脚を縮めて、操作レバーがロックされていることを確認し、安全カバーを確実に閉じてください。

- ③ 反対の脚部も同じように伸縮脚を縮めてください。

- ※ 操作レバーがロックされていないと安全カバーを閉じることはできません。
- ※ 収納時は、必ず伸縮脚を縮めてください。伸縮脚の破損、曲がりの原因となります。

警告

- 天板面が水平になるように伸縮脚を調節してください。



天板が傾斜した状態では、転倒や転落事故を起こす恐れがあります。

4. 手掛かり棒の操作方法

- ① 本体支柱にある手掛り棒固定金具の操作レバーを押し、手掛り棒を下げてください。



- ② 手掛り棒を矢印の方向に回転させ、脚と平行になる位置まで持ち上げてください。



- ③ 手掛り棒裏のロックピンを固定金具の溝に差し込み、ロックしてください。



収納方法

- ① 操作レバーを押しながら手掛り棒を引き上げる。
- ② 操作方法の②の逆操作を行う。
- ③ 手掛り棒裏のロックピンを固定金具の溝に引き上げ差し込む。